

# 技 術 提 案 書

工事名: \_\_\_\_\_

会社名:裏面に記載してください。(両面印刷)

■技術提案事項	
---------	--

技 術 提 案 内 容

(裏面)

会社名:

#### 注意事項

技術資料の作成にあたっては以下の点に注意して作成してください。なお、本事項と個別説明書に記載された事項に相違がある場合は、個別説明書に記載された内容を優先いたします。

注1	【用紙の枚数】	① 技術提案書は、本様式(A4版)を用い個別説明書に指定された枚数内で簡潔、かつ、分かりやすく記述してください。 ② 必要に応じて構造図等をA4用紙を用い個別説明書に指定された枚数を限度として添付できます。
注2	【文字の大きさ】	① 提案内容を記述する文字の大きさは、10.5ポイント以上とし、書体は任意とします。
注3	【用紙の体裁】	① 印刷したとき、左右の余白が20ミリメートルとなるように設定してあります。ページ設定の変更を行わないでください。 ② 最大行数は55行としています。55行を超える文字の入力、行の挿入等の操作を行わないでください。 ※ 公平な競争を行う上で上記事項の厳守にご協力ください。
注4	【提案の内容】	① 提案については、仕様書若しくは特記仕様書、又は設計書に記載されているもの若しくは施工条件として提示されているものを、そのまま記載していただいても評価の対象となりません。 ② 提案内容において、提案にかかる費用負担の増減については、設計変更の対象としないこととしております。提案にあたって、ご注意ください。 ③ 提出者(共同体の構成員を含む)及び協力企業等を特定することができる内容の記述(具体的な社名・個人名等)は記載しないでください。 ④ 目的物(構造物)の所要性能が低下する内容の提案はできません。 ⑤ 他機関及び他工事等との協議・調整が必要となる提案、またはそのおそれのある提案をすることはできません。地元各関係機関や自治会・住民などに対して調査や調整は行わないでください。 ⑥ 提案内容が曖昧であるなど実施内容が不明確な事項は、評価の対象としません。 ⑦ 提案内容が他社と同一又はその疑いがある場合には、失格及び処分の対象となります。